



2024 年度福生青年会議所
第 139 回通常總會資料

2024 年 12 月 19 日(木)

福生青年会議所 第139通常総会 式次第

日時：2024年12月19日(木)

19:00～20:30

扶桑会館

1. 開会宣言

1. 国歌ならびにJCソング斉唱

1. JCI クリード唱和

1. JCI ミッションならびにJCI ビジョン唱和

1. JC 宣言文朗読ならびに綱領唱和

1. シニア会員、名誉会員、賛助会員、特別会員、入会予定者紹介

1. 理事長挨拶

1. 新入会員入会認承認伝達式(ない場合は割愛)

1. 議長選出

1. 議事録作成人および署名人の指名

1. 定足数の確認

1. 新議題の採択

1. 議事

第1号議案 2025年度福生青年会議所 理事長所信(案)承認の件

第2号議案 2025年度福生青年会議所 理事メンバー(案)承認の件

第3号議案 2025年度福生青年会議所 運営規定変更(案)承認の件

第4号議案 2025年度福生青年会議所組織図(案)承認の件

第5号議案 2025年度福生青年会議所委員会事業方針・事業計画(案)承認の件

第6号議案 2025年度福生青年会議所JC基金予算書(案)承認の件

第7号議案 2025年度福生青年会議所収支予算書(案)承認の件

第8号議案 2025年度福生青年会議所出向会員(案)承認の件

第9号議案 その他

1. バッジ交換

1. 報告事項

1. 連絡要望事項

1. 監事講評

1. 閉会宣言

Fussa JC 139th General Meeting

日時：2024年12月19日(木) 18:30 登録開始 19:00 閉会

場所：福生市扶桑会館

東京都福生市本町 92-5

理事長所信（案）

福生青年会議所

2025年度 第48代理事長

浜畑 太輔

<はじめに>

この度、福生青年会議所第48代理事長を預からせていただきます浜畑太輔と申します。理事長という重要な職務を私にお任せいただきましたこと、心より感謝申し上げます。皆様のご期待に応えられるよう、誠心誠意努めてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

今年度の福生青年会議所のテーマは、「思いやり」をスローガンに掲げ、青年会議所を理解すること、地域との繋がり、LOMの魅力作り、会員拡大の4つの軸をテーマとして活動し、福生青年会議所として地域社会に貢献していきます。

青年会議所を理解するとは、私たちが所属する組織の理念や価値観を深く理解し、それを実践することを意味します。地域との繋がりを大切に地域課題に取り組むことで、地域社会の発展に貢献します。LOMの魅力作りとは、私たちの活動や事業を通じて会員や地域住民に魅力を感じてもらふことと、福生青年会議所としての魅力を作ることを目的とします。そして、会員拡大を通じてより多くの若い世代が参加し、共に地域社会に貢献する仲間を増やしていきます。

「思いやり」を持って行動することで、私たちの活動がより多くの人々に届き、地域の未来を明るくする力となると信じています。関係諸団体の皆さんと共に力を合わせ、地域の未来を明るくしていくために精一杯努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

<JCを理解する>

私は今まで委員長経験しかありませんでしたが、理事長に就任することで心の持ちようや、青年会議所に対する気持ちに新たな向き合い方を見つけることができました。それは、理事長として強い気持ち

Fussa JC 139th General Meeting

日時：2024年12月19日(木) 18:30 登録開始 19:00 開会

場所：福生市扶桑会館

東京都福生市本町92-5

2025年度福生青年会議所 理事長所信（案）承認の件

ちと青年会議所への信念が不可欠であり、組織をリードするためにはこれらが欠かせないことに気付きました。青年会議所には経営者やリーダーが多く入会しており、自身の仕事に意我夢中になることが当たり前のようにできる方々が多いと思いますが、地域貢献やボランティア活動においても同じような気持ちになれる方法があるはずです。

新たな会員が青年会議所を理解する必要性や、どうすれば意我夢中にさせることができるかについて考えると、青年会議所の活動の基本である「奉仕・修練・友情」が重要だと感じます。例会を通じた奉仕活動では、議案書の作成や厳しい意見交換を通じて修練を積むことが求められます。そして、仲間との協力や助け合いを通じて友情が育まれます。この友情の力が人を思いやる心を育み、自身の仕事以外にも大切な活動として捉えることができるでしょう。このような行動を通じて、メンバーが思いやりの気持ちを持ち、困難を乗り越えることができるようにサポートし、見守ることが理事長としての役割だと考えています。

メンバーが意我夢中になり、社会に良い変化をもたらす一員となることで、明るい豊かな社会を実現できると信じています。福生青年会議所の理事長として、この理念を実現するために全力で取り組んでいきたいと思っています。

<地域とのつながり>

福生青年会議所の活動地域は福生市、羽村市、瑞穂町の2市1町を含んでいます。われわれ福生青年会議所は地域社会への貢献を最優先し、発展と活性化に尽力することを使命としています。私たちは地域の課題やニーズに即した企画を展開し、住民との連携を深めながら社会に貢献し、福生青年会議所の認知度を高めることを目指しています。

福生青年会議所は歴史ある福生七夕まつりへの参画やわんぱく相撲など、地域との緊密な関わりを持ってきました。これらの活動を通じて、地域の活性化や福生青年会議所の認知度向上に努めてきました。

その他にも、コロナ禍で発表の場を奪われてしまった子ども達や、地域団体の発表の場を作り出すという試みから誕生した Street Beat Jungle は、福生青年会議所の卒業メンバーで構成された実行委員会を軸に、現役メンバーと連携をとりながら開催されています。このように青年会議所から地域貢献の事業が生み出され確立していくということは、この先の一つの例会、議案書、日々の活動に大きな意味と価値を見出し、福生青年会議所にとって大変有益な素晴らしい活動になると信じています。

青年会議所は地域との連携を大切に、課題解決や活性化に貢献することを使命としています。これからも地域との協力を深め、さまざまな企画を通じて社会に貢献していきます。福生青年会議所と地域の絆をより強固にし、共に成長していくことを誓います。

<LOMの魅力>

昨年度は9名のメンバーが卒業し、今年度は経験が浅いメンバーでの組織構成が必要とされています。青年会議所はメンバーが自己成長やリーダーシップの向上を目指す場であり、その役割を果たすためにはメンバー同士の絆を深め思いやりの気持ちを持ち共に成長し合うことが重要です。

私たちはメンバー全員が青年会議所の運動を理解するきっかけを作り、さまざまな研修や交流事業を企画・実施していきます。一人一人が福生青年会議所の魅力を理解し発信することで、より良い社会貢献活動が実現できると信じています。

青年会議所は未来を担う若者たちが力を合わせて社会に貢献する場であり、私たちはその使命を全うするため、努力と情熱を持って取り組んでいきます。皆さんと共に、より良い未来を築いていくために一丸となって頑張っていく気持ちであります。

<会員拡大>

青年会議所の現在の状況をしっかりと把握し、会員数の減少に真剣に向き合う必要があります。ただ単に新メンバーを増やすだけではなく魅力ある組織であることを目指し、入会する意味がありそこにメリットがあることを意識していくことが重要です。

私自身も飲食店を経営しており、なぜ数あるお店の中から選んでいただけるのかを大切にしています。同様に青年会議所の魅力を理解し、地域とのつながりを大事にすることが、会員数を増やすための重要な要素だと考えます。

手当たり次第に会員を増やすのではなく、本当の意味で会員拡大につながる魅力を発信し組織を強化していくことが必要です。福生青年会議所の理事長として、この一年間を通じて組織の本質に目を向け、メンバーが自ら魅力を発信できる環境を作り上げていくことに全力で取り組みます。

<結びに>

福生青年会議所が設立してからの歴史の中で、あと2年で半世紀となる50周年という重要な節目を迎えます。この特別な年を前に私たちは後輩たちへの応援を一層強化し、彼らが未来を担うリーダーとして成長できる環境を整えることが求められています。私たちは新たな展開を迎えるための準備を進めてまいります。後輩たちが自信を持って活動し成長できるよう、支援の手を差し伸べることが私たちの使命です。

理事長として、私には実現したい夢や目標があります。それは、後輩たちが自らの可能性を信じ、挑戦し続ける姿を見守ることです。この思いを胸に、私はこの理事長所信を綴り、全メンバーと共に歩んでいく決意を表明します。

2025年度福生青年会議所 理事長所信（案）承認の件

今後も福生青年会議所の一員として、地域社会やメンバーの成長に貢献し、未来を切り拓いていく使命を全うしていきます。皆さんと共に力を合わせて、より良い社会を築いていくために、精一杯邁進して参ります。皆様のご支援とご協力をお願いいたします。ありがとうございました。

2025年度基本方針

1. 青年会議所の理解を深め個々のスキルアップにつながる事業の開催

1. わんぱく相撲西多摩場所の実施

1. LOMの魅力を強くし、組織に所属するメリットを感じる事業の開催

1. 会員拡大をしたくなる組織づくり

1. 青少年育成を目的とした事業の開催

2025年度スローガン

思いやり

2025年度福生青年会議所 理事メンバー（案）

藤原 聖也 （選挙理事）

風間 昂輝 （選挙理事）

清水 久央

浜畑 太輔

田邊 和英

渡邊 景月

村田 健太郎

小峰 昇吾

鶴田 凌

小作 大和

細谷 弘樹

理事長 他11名（順不同）

2025年度福生青年会議所 運営規定変更(案) 承認の件

福生青年会議所 運営規定変更(案)

<変更案>

第6条 定款第40条に基づき、青少年☆地域活性化委員会、拡大●交流委員会、内部▽向上委員会及び執行部会議、全体会議を設置する。
別に必要のある時は、理事会の承認を経て特別委員会を設置することができる。

第8条 (1)委員会の職務分掌は、次の通りとする。

1. 青少年☆地域活性化委員会

- ① 賛詞交歓会の企画・運営
- ② 青少年育成事業の企画・運営
- ③ 地域との交流を図る事業の企画・運営
- ④ 福生七夕まつり担当
- ⑤ 瑞穂農芸高校担当

2. 拡大●交流委員会

- ① 会員拡大に向けた運動発信の企画・運営
- ② 会員の定着と交流を図る事業の企画・運営
- ③ 新会員のオリエンテーションに関すること
- ④ LOM内外を問わない会員交流の機会提供に係る企画・運営
- ⑤ わんぱく相撲西多摩場所の開催

3. 内部▽向上委員会

- ① 広報活動全般の企画・運営・管理
- ② HPやSNSを含む福生青年会議所運動の情報発信
- ③ 広報誌の製作・編集・発行
- ④ 会員のスキルアップに関わる事業の企画・運営

(2)執行部会議の職務分掌は、次の通りとする。

- ① 日本青年会議所はじめ青年会議所関係機関との連絡調整
- ② 日本青年会議所等への事務手続き(会員の入退会手続きを含む)に関すること
- ③ 日本青年会議所及び東京ブロックが運営する各種大会への参加動員
- ④ 定款諸規定に関すること
- ⑤ 総会、理事会、例会における議事録、記録の作成、保管、管理に関すること
- ⑥ 事業計画・事業報告・収支予算・決算等の諸会議議案書の保管
- ⑦ 専務理事の指揮のもと事務局として務めること
- ⑧ 事務局の整備、物品・備品の購入・保管・管理に関すること
- ⑨ 会員の入退会に関すること
- ⑩ 慶弔に関すること
- ⑪ 全会員のJC運動に対するモチベーション向上に資すること
- ⑫ 会員へ上記⑩に関連する必要な情報の連絡及び周知活動
- ⑬ 委員会の実施する事業への助言
- ⑭ 委員会の運営状況を把握すること
- ⑮ 必要に応じ委員会運営をサポートすること
- ⑯ 各種通達事項周知への協力

(3)共通の職務は、次の通りとする。

- ① 総会における運営に関すること
- ② 新会員の指導・育成に関すること
- ③ 会員拡大に関する情報の収集と活動
- ④ 委員会の円滑な運営並びに執行部会議との連携を図ること
- ⑤ 地域社会との交流、協働を図ること
- ⑥ 地域行事への積極的な参加をすること
- ⑦ 福生市、羽村市、瑞穂町渉外担当

<現行>

第6条 定款第40条に基づき、HAPPY継承委員会、SMILE創造委員会、CONNECT拡大委員会及び執行部会議を設置する。
別に必要のある時は、理事会の承認を経て特別委員会を設置することができる。

第8条 (1)委員会の職務分掌は、次の通りとする。

1. HAPPY継承委員会

- ① 賛詞交歓会の企画・運営
- ② 会員のスキルアップに関わる事業の企画・運営
- ③ LOM内外を問わない会員交流の機会提供に係る企画・運営
- ④ 瑞穂農芸高校担当

2. SMILE創造委員会

- ① HPやSNSを含む福生青年会議所運動の情報発信
- ② 広報活動全般の企画・運営・管理
- ③ 広報誌の製作・編集・発行
- ④ 福生七夕まつり担当
- ⑤ 青少年育成事業の企画・運営
- ⑥ 地域との交流を図る事業の企画・運営

3. CONNECT拡大委員会

- ① わんぱく相撲西多摩場所の開催
- ② 会員の拡大に関すること全般
- ③ 会員拡大に向けた運動発信の企画・運営
- ④ 会員交流を図る事業の企画・運営
- ⑤ 会員の定着を企図する交流事業の企画・運営
- ⑥ 新会員のオリエンテーションに関すること
- ⑦ 会員の定着を企図する交流事業の企画・運営

(2)執行部会議の職務分掌は、次の通りとする。

- ① 日本青年会議所はじめ青年会議所関係機関との連絡調整
- ② 日本青年会議所等への事務手続き(会員の入退会手続きを含む)に関すること
- ③ 日本青年会議所及び東京ブロックが運営する各種大会への参加動員
- ④ 定款諸規定に関すること
- ⑤ 総会、理事会、例会における議事録、記録の作成、保管、管理に関すること
- ⑥ 事業計画・事業報告・収支予算・決算等の諸会議議案書の保管
- ⑦ 専務理事の指揮のもと事務局として務めること
- ⑧ 事務局の整備、物品・備品の購入・保管・管理に関すること
- ⑨ 会員の入退会に関すること
- ⑩ 慶弔に関すること
- ⑪ 全会員のJC運動に対するモチベーション向上に資すること
- ⑫ 会員へ上記⑩に関連する必要な情報の連絡及び周知活動
- ⑬ 委員会の実施する事業への助言
- ⑭ 委員会の運営状況を把握すること
- ⑮ 必要に応じ委員会運営をサポートすること
- ⑯ 各種通達事項周知への協力

(3)共通の職務は、次の通りとする。

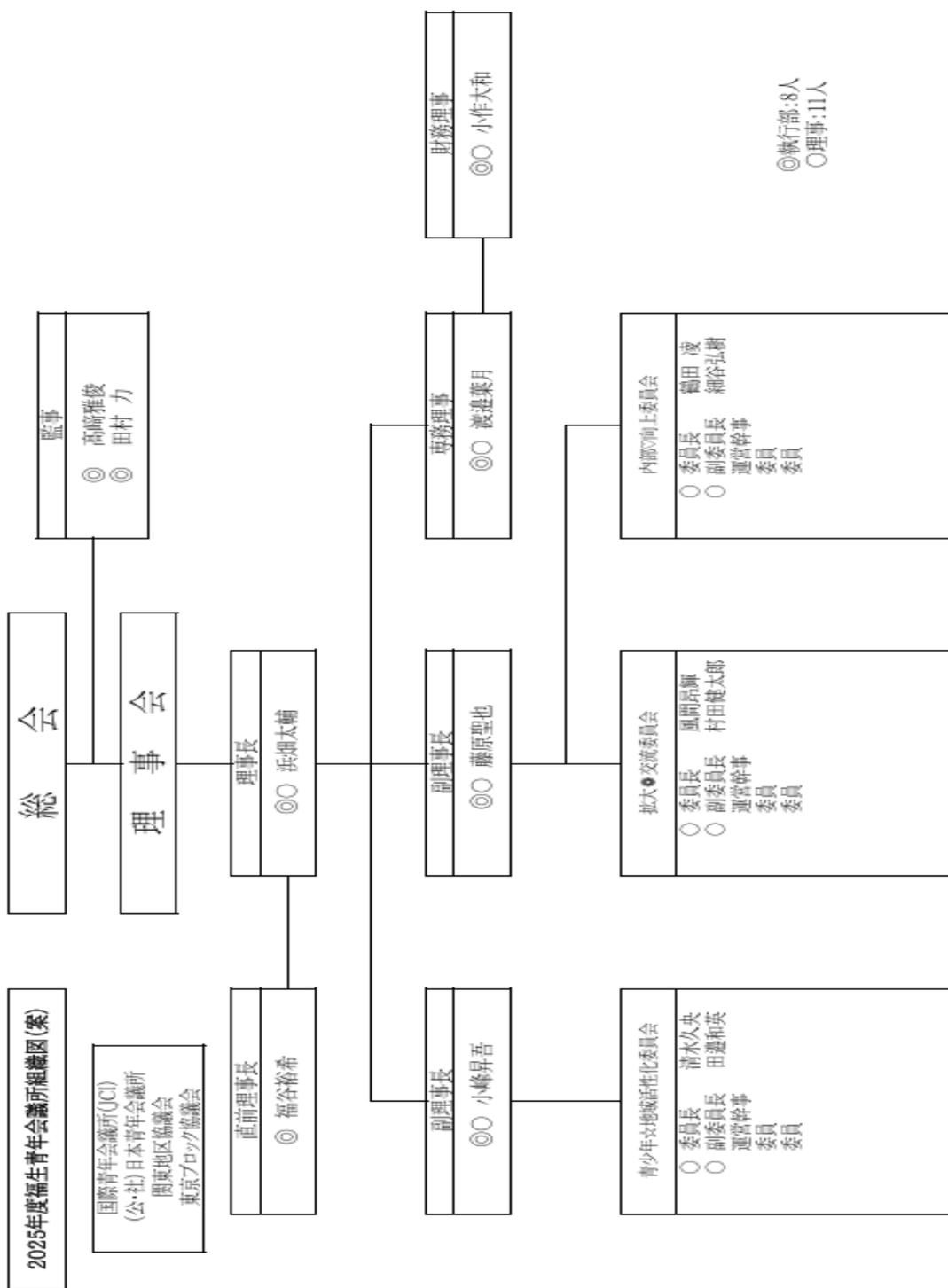
- ① 総会における運営に関すること
- ② 新会員の指導・育成に関すること
- ③ 会員拡大に関する情報の収集と活動
- ④ 委員会の円滑な運営並びに執行部会議との連携を図ること
- ⑤ 地域社会との交流、協働を図ること
- ⑥ 地域行事への積極的な参加をすること
- ⑦ 福生市、羽村市、瑞穂町渉外担当

Fussa JC 139th General Meeting

日時：2024年12月19日(木) 18:30 登録開始 19:00 閉会

場所：福生市扶桑会館

東京都福生市本町92-5



◎執行部:8人
○理事:11人

青少年☆地域活性化委員会

委員長 清水 久央

■委員会方針(案)

2025年度「思いやり」このスローガンに基づき、青少年☆地域活性化委員会は、知識豊富なメンバーの力を活かし、関係諸団体や地域と積極的な交流を楽しみ、福生青年会議所内のメンバーとも意思疎通を図り、意欲的な事業を展開します。様々な活動を通じて地域の人々と共に新たな思いを秘めた取り組みを実施します。

青少年の育成は地域の未来を担う重要な要素であり、地域の特性やニーズに応じた多様なアプローチが求められています。具体的には、地域住民が互いに交流し、協力し合う場を増やし、地域の魅力を発信することが重要です。地域との連携を大切に、共同で取り組むことで、地域が抱える課題を解決し、活気ある地域社会を築いていきます。

私たちの活動を通じて、思いやりの心を育て、地域の人材を育成し、より良い未来を共に築いていくことを目指します。地域の人々が一丸となり、支え合うことで、より豊かな地域社会を実現します。

<賀詞交歓会>

新年のご挨拶を申し上げますとともに、本年度の福生青年会議所の活動を理解していただくための重要な例会となります。この例会は、年度の最初に開催され、その年の勢いをつくる大切な機会です。

理事長の所信表明を皆様にお伝えし、本年度の目標や活動方針を共有致します。新しい役員、メンバーを紹介し、様々なご来賓の方々とお会い出来る貴重な場となり、来賓の方々との意見交換や情報交換ができる機会を提供する場ともなります。

また、福生青年会議所として地域の方々との交流は活動の根幹であると実感しています。

本年も各地会員会議所、シニアクラブ先輩諸兄弟、関係諸団体の皆様をお招きして、福生青年会議所の歴史と伝統を引き継ぎながら、地域の皆様との絆を再度確認する大切な場として開催致します。

<七夕まつり>

福生七夕まつりは、1951年から続く歴史あるお祭りです。歴史ある福生七夕まつりなどの行事に参加することで、伝統行事として受け継いできたものへの理解を深め、地域との緊密な関わりを持っていきます。

福生七夕まつりでは、地域の子どもたちを迎えて事業を行う方針でおります。昨年同様、福生市からのご依頼をいただければ、地域貢献を目指し、地域の皆様のために役立つ場を提供したいと考えています。地域との連携を大切にしながら、七夕まつりがさらに盛り上がるように努め、子どもたちや地域全体に喜んでいただけるよう、積極的に取り組んでいきます。これらの活動を通じて、地域の子ども達に

Fussa JC 139th General Meeting

日時：2024年12月19日(木) 18:30 登録開始 19:00 開会

場所：福生市扶桑会館

東京都福生市本町 92-5

2025年度福生青年会議所 委員会事業方針・事業計画（案）承認の件

楽しんでもらえる場を提供し、地域の活性化を図るだけでなく、福生青年会議所の認知度向上にもつなげていきます。地域コミュニティを支える世代との交流を促進し、地域全体との絆を深めることを目指し、今後も積極的に活動を続けていきます。

<青少年育成>

子ども達が未来に向けて多様な変化に対応しながら生き抜く力を身につけられるよう、体験や遊びを通して学びの場を提供します。子ども達が仲間と交流し、目標を定め、それを達成することで、自己管理能力や行動力を育み、豊かな感性や協調性を磨くことを目指します。

当委員会では青少年育成事業を通して、子ども達がさまざまな仕事に触れ、経験談や職業倫理に触れることで、将来の選択に良い影響を与えると考えています。地域の大人として、私たちは子ども達が豊かな人間性を育み、品格ある青年へと成長するために必要な支援を提供していきます。

また、食の生産過程や工夫を学ぶことで、食に対する理解を深め、命の大切さや食文化を尊重する姿勢を育てます。これにより、子ども達が自分の将来の進路や仕事に対する意識を高め、社会的・職業的自立に必要な能力や態度を育むことができます。

さらに、生産の仕組みや環境を学び、人その他の生き物とのつながりを理解することで、他人を思いやる心を育てます。これらの活動を通して、地域の子ども達が笑顔で成長できる環境を整えます。

<夢育て>

自分の夢や目標を追い求めるためには、努力や計画を立てて成長することが大切です。夢を実現するには、そのためのスキルや知識を習得する必要があります。「夢育て」は、自己啓発や学習、経験を積み重ねながら夢を実現する力を育てるプロセスです。

夢育て事業では、管内の高校に職業のプロフェッショナルを講師としてお招きし、グループディスカッションを行います。福生青年会議所のメンバーも講師として参加し、自分の仕事や日常生活、大切にしていること、そして高校生に伝えたいメッセージを共有します。

このような対話を通じて、高校生たちは自身の夢や仕事、人生の目標を明確にし、具体的な計画を立てることが出来ます。それによって自己成長や自己実現に向けた重要なステップを踏むことが可能です。

さらに、さまざまな職種のプロフェッショナルから体験談を聞くことで、「働く」ということについて幅広く学び、特に自分の専攻とは異なる分野の業種についても知る機会を提供します。これにより、生徒たちは社会に対する視野を広げ、将来に向けた選択肢を広げることが出来ます。

■事業計画

- 1. 賀詞交歓会の企画・運営
- 1. 夢育て事業の計画・運営
- 1. 青年育成事業計画・運営
- 1. 福生七夕まつり計画・運営

2025年度福生青年会議所 委員会事業方針・事業計画（案）承認の件

拡大交流委員会

委員長 風間 昂輝

■委員会方針（案）

2025年度福生青年会議所のスローガンは「思いやり」です。

この思いやりの心をモットーに、青年会議所運動を通じて仲間や地域社会との絆を深め、これまで以上に全力で取り組んで参ります。

メンバー同士が思いやりを大切にする事で、友情や信頼が芽生え、福生青年会議所が一つになります。自分たちが一つになることにより地域との強固な連携へと繋げて参ります。この地域との連携を軸にわんぱく相撲の開催や各地会員会議所との交流を行い、メンバー1人ひとりが事業計画から経営に取り組みすることで青年会議所の活動や魅力を知り会員拡大に繋がると信じています。

「思いやり」の心は会員拡大に向けた取り組みには絶対的に欠かせない要素です。事業を通じて共感し同じ志を持つ仲間を集めることを目標にし、同時に福生青年会議所全体の底上げとなり、メンバー全員が常に参加したいと思える運動を生み出すことを目指します。

<わんぱく相撲について>

わんぱく相撲西多摩場所は福生青年会議所シニアクラブの先輩諸兄姉や関係諸団体のご協力もあり、2024年度は初めて瑞穂町での開催でしたが大成功を納めることができました。

2025年度も瑞穂町にて開催することを目指し子どもたちに日本の国技である相撲から礼節を学び心身ともに鍛錬ができる機会を提供いたします。

子どものみならず保護者や関係諸団体、福生青年会議所メンバー、わんぱく相撲への参加者、そしてわんぱく相撲に携わっていただいた関係者全員が、子どもたちの本気でぶつかる姿に喜びを分かち合い、悔しがり涙することを経ることで、他者に対しての思いやる心が芽生え将来の成長に繋がると信じています。

2024年度は、店舗の出店もおこない多くの子どもたちに参加していただきました。

2025年度も一大事業として昨年度よりも店舗数を増やし、多くの子どもたちが現地に参加しやすい環境作りをおこない、参加者を増やす取り組みをしていきます。

2025年度も先輩諸兄姉並びに関係諸団体皆様におかれましては、ご助力のほどよろしくお願いいたします。

<会員交流および拡大について>

2025年度の福生青年会議所は、入会2年未満の経験が少ないメンバーが多くを占めていますが、それだけに大きな可能性を秘めております。

Fussa JC 139th General Meeting

日時：2024年12月19日(木) 18:30 登録開始 19:00 開会

場所：福生市扶桑会館

東京都福生市本町92-5

2025年度福生青年会議所 委員会事業方針・事業計画（案）承認の件

経験が少ないメンバーが集まったからこそできる柔軟で新しい発想を用いて、それぞれがこれまでになかった拡大の仕方を考え、福生青年会議所一丸となり会員拡大に努めてまいります。

また、異業種交流会など一般の方との交流機会を設けて、福生青年会議所について知ってもらうことでメンバーの拡大に繋げていきます。

シニアクラブの先輩諸兄弟との交流も、私たちの拡大に欠かせない要素です。事業や例会に参加していただくだけではなく時には食事やお酒を酌み交わす場を設け、対話を通じて新メンバーへの青年会議所への理解を深めるご助力をお願いできれば幸いです。

そうすることで、メンバーはより一体感を増し、福生青年会議所の魅力を伝える力が育まれ会員拡大に繋がると考えております。

そして、この組織に参加して良かったと全員が感じられるように、仲間と共に成長し、福生青年会議所の魅力を広めていきます。

福生青年会議所の活動する2市1町は、昔ながらの地元を愛し仲間を思いやる心を持つひとが多い人間味のある地域だと感じています。

地元愛に満ちたこの地域で互いに思いやり助け合う心を持つことが、次世代に渡る運動の基盤を築くと信じています。これを軸に自然と新しい仲間が増え、拡大に結びつくと確信しております。

<青年会議所の運動発信を通じて拡大に>

2025年度はスローガン「思いやり」を掲げ、浜畑理事長体制のもとで行動していることを広く発信し、周知徹底を図ります。

福生青年会議所が設営をおこなっているわんぱく相撲や異業種交流会など様々な事業を通じて運動発信をすることにより、福生青年会議所の魅力をより多くの人々に伝えていきます。そして、福生青年会議所に共感し興味を持ってくれた方々を応援者として、さらには新たな仲間として迎え入れ、会員拡大に繋げていくことを目指します。

運動の発信は、事業や例会の参加に繋がる非常に重要な要素になります。拡大の対象者のみならず、メンバーの参加にも繋がり、敷いては辞めない拡大にも繋がられると考えております。また、メンバー全員が積極的に運動の発信をする意識を持つことで、福生青年会議所の魅力が広がり新たな仲間との思いやりや絆を自然と芽生えさせることができます。それにより交流が増え、拡大に繋がると自負しております。

■事業計画

1. 会員拡大に向けた運動発信の企画・運営。
1. 会員の定着と交流を図る事業の企画・運営。
1. 新入会員のオリエンテーションに関する事。
1. LOM内外を問わず会員交流の機会提供に係る企画・運営。
1. わんぱく相撲西多摩場所の開催。

内部♡向上委員会

委員長 鶴田 凌

■委員会方針(案)

2025年度福生青年会議所のスローガンは「思いやり」です。「思いやり」とは、様々な考え方がありますが、自分以外の人の立場になって考え、気遣い、共有し、行動に移すことで芽生えるものだと考えます。

内部♡向上委員会の「♡」は、「心を鍛え育む」という思いを込めて入れました。心を鍛えることにより、メンバー全員が自信に満ちあふれ、困難にも挫けない、明るく前向きな組織に出来ると考えています。そのために必要なのは、相手に「幸せになってほしい」と思える心です。1年間、メンバーそれぞれのメンタル強化や信頼関係の構築に努め、内部♡向上委員会を中心に、福生青年会議所のメンバー全員が、地域のメンターになれるよう尽力いたします。

2024年度は9人の先輩諸兄姉が卒業されましたが、多くの新メンバーが入会してくれたことで、福生青年会議所は大きな世代交代の節目となりました。そのため、福生青年会議所として今後の大きな基盤をしっかりと作り、例年以上に活性化させるため、メンバーそれぞれの成長と組織力の向上を図ることが重要になります。

一言に活性化と言っても様々な方法がありますが、内部♡向上委員会ではメンバーの内面的な強さの育成に重きを置き、個々の自己肯定感を高め、メンバー同士、自然と意見が飛び交い熱を帯びていくような「熱い」関係性を作っていきたいと思っています。

内部♡向上委員会は「思いやり」の詰まった様々な事業を企画し、福生青年会議所を「思いやり」を持った熱いメンバーで埋め尽くすことを目指し、「燃える僕」漁畑理事長のもと、一年間を無我夢中で楽しめるLOMにしていきます！

〈内部強化〉

2025年度、福生青年会議所はメンバーの約半数が入会から2年未満という例年にもないほどの入れ替わりの年となりました。

経験の少ないメンバーが多く、きっと様々な壁にぶつかることが危惧されます。その為、組織力の強化が今年度の大きな課題あり、それこそが内部♡向上委員会に課せられた課題だと考えています。

福生青年会議所がこれから組織力を向上させていくためには、会員同士支え合える信頼関係の構築が必要不可欠です。そのため、内部♡向上委員会は様々な事業を通じて、以下のことを取り組んでいきたいと考えております。

Fussa JC 139th General Meeting

日時：2024年12月19日(木) 18:30 登録開始 19:00 開会

場所：福生市扶桑会館

東京都福生市本町92-5

2025年度福生青年会議所 委員会事業方針・事業計画（案）承認の件

まず初めに、「メンバー同士の活発なコミュニケーション、絆の強化」です。文字通り、定期的に意見交換の時間を設け、福生青年会議所のみならず、仕事のことなど様々な相談をしあえる関係性ですが、メンバーの中には職業柄なかなか参加できない人や、家庭の事情で少ししか参加できない人もいます。内部の向上委員会はメンバー同士、声を掛け合い、参加出来なかったメンバー事業内容を共有するなど、委員会の垣根を越えて誰一人として放っておかない組織になるよう継続的な運動をしていきます。

次に「メンバー同士励ましあい、モチベーションを高めあうこと」です。

メンバー同士が励まし合い褒めあっていくことで、個々の長所を見出していきます。適材適所の役割分担ができるようになれば、事業や仕事においても自身の強みを理解することに繋がります。個々のモチベーションアップとなります。結果として明るく前向きな強い組織になっていくと考えています。

そして、一つひとつの事業を浜畑理事長のもとメンバー全員で目標を共有し達成していくことで、それぞれの学びの機会を明確に増やしていきます。個々のパワーアップを図るとともに和気あいあいと、それでいて濃密な意見交換の出来る組織にしていきます。

〈LOMの魅力に気づく〉

福生青年会議所は先輩諸兄弟との距離感も近く、直接多くのことを学ばせていただけます。

人間一人の持つ時間は限られているので、自分が体験できる事象には限界があります。しかしながら、先輩方の経験を教えていただくことで、限られた時間の中で多くの知恵を得られます。「こんな例会が大盛況だった」「これをやったら委員会の団結力が高まった」など、会社や他の組織では、卒業された先輩方から様々な教訓やアドバイスを教えていただける経験はとても貴重で、本や資料で得られる知識とは吸収量に格段の差があります。

そして、学んだことを福生青年会議所や会社で実践し、後輩たちに繋いでいく。これは先輩諸兄弟が47年間築き上げてきた信頼関係や繋がり賜物の賜物です。

また、事業計画書の作成や設営、反省対策や広報誌の作成、HPやSNSでの情報発信など、通常の業務では出来ないことを体験をすることにより、知識や経験を増やし視野を広げることができます。それによりメンバーは何度も挑戦し、成功によって得られる達成感や失敗による学びを大切に、次世代のメンバーまで共有していくことで、問題が生じた時にもメンバーで協力して乗り越えられ一つのチームにできます。

Fussa JC 139th General Meeting

日時：2024年12月19日(木) 18:30 登録開始 19:00 開会

場所：福生市扶桑会館

東京都福生市本町 92-5

2025年度福生青年会議所 委員会事業方針・事業計画（案）承認の件

その他にも様々な魅力がある福生青年会議所をメンバー全員が理解し、浸透させることで各々に学びの機会やメリットを感じ、必然的に拡大や100%例会にも繋がっていくと信じています。

〈メンバーの成長〉

現在、多くのメンバーが入会から2年未満であり、様々な課題に直面することが予想されます。議案の作成や事業の流れ、そもそも何をしているのか分からないけど指示されたことだけやっているなどの問題が起こる可能性が考えられます。入会から間もないメンバーの中には、人前で話す機会が乏しく、自分の意見を主張することを躊躇いがちになることが多々あるかと思えます。

内部の向上委員会では、人前で発言する機会を増やし、失敗や成功を経験し、個々の成長の機会を作っていきます。今年度の試みである全体委員会や理事会のオブザーバーとして参加してもらうことを率先して声掛けすることで、青年会議所ならではの空気感を感じ、発言力の強化を促します。また、経験豊富なメンバーが新メンバーにアドバイスすることによって、各々の育成する力をつけていくことで将来的に全体的な組織の成長に繋がります。

それにより、「会社、地域」において強いリーダーシップを確立し、「福生青年会議所に入ったことで、大きく成長した」と周囲の人が感じるように、スキルアップさせる組織作りを目指していきます。

■事業計画

1. HP や SNS を含む福生青年会議所運動の情報発信。
1. 広報活動全般の企画・運営・管理。
1. 広報誌の製作・編集・発行。
1. 会員のスキルアップに関わる事業の企画・運営。

2025年度福生青年会議所 JC 基金補正予算書（案）

収入の部 単位：円

科 目	金 額		摘 要
	前年度予算額（補正後）	今年度予算額	
繰越金収入	2,941,246	3,271,240	
シニア会員会費収入	200,000	450,000	2024年度卒業生9名X5万円
新入会員入会金収入	130,000	130,000	新入会員13名X1万円
雑収入	0	20	受取利息等
合 計	3,271,246	3,851,260	

支出の部 単位：円

科 目	金 額		摘 要
	前年度予算額（補正後）	今年度予算額	
一般会計繰入支出	0	0	
次期繰越金収支差額	3,271,246	3,851,260	
合 計	3,271,246	3,851,260	

繰越金収入の内訳(2024年度補正予算時)

普通預金	残高
西武信用金庫 福生支店	福谷 1,941,246
保証金	1,000,000
一般会計通帳より繰り入れ分	
合計	2,941,246

第7号議案

2025年度福生青年会議所 収支予算書(案)承認の件

2025年度福生青年会議所収支予算書(案)

収入の部		単位：円				
科 目	金 額		備 考			
	前年度予算額(補正後)	今年度予算額				
会 費 収 入	2,100,000	1,800,000	100,000	18	正会員	
会 費 収 入	390,000	390,000	30,000	13	新入会員	
会 費 収 入	0	0	100,000	0	準会員	
会 費 収 入	20,000	20,000	10,000	2	特別会員	
会 費 収 入	230,000	240,000	10,000	24	賛助会員	
シニアクラブ寄付金収入	1,100,000	700,000				
(内訳)シニアクラブ寄付金収入	300,000	300,000	2025年度シニアクラブ寄付			
(内訳)シニアクラブ寄付金収入	400,000	0	事業寄付金			
(内訳)シニアクラブ運営収入	400,000	400,000	事務局使用料負担金			
雑 収 入	5,000	5,000	受取利息・JCカード手数料等			
JC 基 金 繰 入 金 収 入	0	0				
繰 越 金 収 入	581,956	400,000	2024年度からの繰越金			
合 計	4,426,956	3,555,000				

支出の部		単位：円				
科 目	金 額		備 考			
	前年度予算額	今年度予算額				
J C I 会 費	45,318	38,844	2,158	18	為替あり	
日 本 J C 会 費	135,000	120,000	5,000	18	基本30,000	
地 区 協 議 会 会 費	31,000	28,000	1,000	18	基本10,000	
ブ ロ ッ ク 協 議 会 会 費	103,000	94,000	3,000	18	基本40,000	
国 際 協 力 費 金	38,325	32,850	1,825	18		
WE BELIVE購読料	63,000	54,000	3,000	18		
日 本 J C 出 向 者 負 担 金	20,000	20,000	20,000	1		
東 京 ブ ロ ッ ク 出 向 者 負 担 金	31,500	47,250	3,150	15		
新 入 会 員 日 本 J C 他 会 費	130,000	130,000	10,000	13		
東 京 ブ ロ ッ ク 公 開 討 議 会 積 立 金	11,300	10,400	300	18	他5,000	
会 費	10,000	10,000	自然環境アカデミー会費			
小 計	618,443	585,344				
事 務 局 賃 料	792,000	792,000	1ヶ月 66,000円 (税込)			
保 険 料	10,110	10,110	火 災 保 険			
通 信 費	150,000	200,000	電 話・郵 便・インターネット			
物 品 購 入 費	400,000	300,000	名 簿 ・ 備 品			
消 耗 品 雑 費	100,000	100,000	コピー用紙・トナー			
管 理 費	200,000	220,000	電気・水道・HP・zoom・ワンドライブ管理			
小 計	1,652,110	1,622,110				
歩 外 費	300,000	200,000	3LOM合同事業、サマコン、全国大会			
執 行 部 費	50,000	100,000	衆議院合同滞脱会等			
例 会 ・ 事 業 費	1,450,000	750,000				
(内 訳) 執 行 部	50,000	0				
(内訳)青少年会地域活性化委員会	300,000	250,000				
(内訳)拡大交流委員会	600,000	250,000				
(内訳)内部の向上委員会	500,000	250,000				
小 計	1,800,000	1,050,000				
慶 賀 費	100,000	50,000	卒業生記念品			
慶 弔 費	30,000	30,000				
茶 儀 費	226,403	217,546				
小 計	356,403	297,546				
次 期 繰 越 金						
合 計	4,426,956	3,555,000				

Fussa JC 139th General Meeting

日時：2024年12月19日(木) 18:30 登録開始 19:00 開会

場所：福生市扶桑会館

東京都福生市本町92-5

2025年度福生青年会議所出向会員（案）

（公・社）日本青年会議所 関東地区 東京ブロック協議会

アカデミー研修委員会	委員	風間 昂輝	君
アカデミー研修委員会	委員	鶴田 凌	君
アカデミー研修委員会	委員	細谷 弘樹	君
アカデミー研修委員会	委員	小作 大和	君
アカデミー研修委員会	委員	村田 健太郎	君
アカデミー研修委員会	委員	清水 久央	君
アカデミー研修委員会	委員	藤森 晶	君
アカデミー研修委員会	委員	大倉 卓也	君
アカデミー研修委員会	委員	壺河 佑一	君
アカデミー研修委員会	委員	澤 怜那	君

（公・社）日本青年会議所 関東地区 東京ブロック協議会

24LOM連絡会議 議員 渡邊 景月 君

（順不同）

以降の出向者については理事長一任とする。

Fussa JC 139th General Meeting

日時：2024年12月19日（木） 18:30 登録開始 19:00 閉会

場所：福生市扶桑会館

東京都福生市本町 92-5